

事業所名

ダブルレインボー

支援プログラム

作成日

6

年

12

月

20

日

法人(事業所)理念		自己効力感(頑張ろう、やってみよう)・自己肯定感(できた、やれた)・自己向上心(なりたい自分に向かってがんばろう)											
支援方針		一人ひとりの個性や特性を考えた支援内容で就労訓練に特化した個別支援をおこなっており、小学生は本人ができる自立を目指し、生活のルールや社会の決まりを楽しみながら段階的に身につけていけるよう支援プログラムを組んでいます。中高生は、就労を具体的にイメージできるような様々な作業を提供することで、就労に必要なスキルや作業持久力を身につけ、なりたい自分を目指していけるよう支援プログラムを組んでいます。											
営業時間		平日	14	時	0	分から	18	時	40	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	9	時	30	分から	16	時	30	分まで			
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキルを築くために、衣服の着脱や洗濯ものをたたむ、買い物で一人が出来るよう直接買い物にかけ調理するなどして野菜を育てる経験などから情報教育とともに健康を意識できるようプログラムを組んでいます生活のリズムの安定のために、一人ひとりのタイムスケジュールを作成することで時間を各自が意識し活動できるよう支援します											
	運動・感覚	基本的な姿勢の維持や次への作業がスムーズに移れるよう、毎回軽い運動を取り入れています保有する視覚・聴覚・触覚を十分使えるようにビジョントレーニングやリズム運動を取り入れています身体を使う簡単なゲームや作業、運動などを積極的に取り入れることで体幹機能を鍛えバランス感覚や体力向上を目指します											
	認知・行動	各種ビジョントレーニングや折り紙などの手先を使う作業をすることで空間認知スキルをスモールステップで積み上げられるようにしています自分の興味があるものをパソコンで情報収集し、処理・整理していくことで、次に自分が何をすべきなのかを確認し行動できるようにしています認知行動療法を取り入れることでストレス軽減やストレスとうまく付き合うためのプログラムを取り入れています											
	言語コミュニケーション	作業指示を正確に聞き取り、わからないところは確認して作業するために必要な一人ひとりのポイントを意識した支援をしています季節や行事など生活に密接に関連する言葉などについて、写真・動画など視覚教材を手掛かりに言葉の理解を深められる工夫をしていますコミュニケーションの不安軽減のためにSSTやアサーショントレーニングを取り入れています											
	人間関係社会性	遊びや作業を通して順番や役割、ルール、感情のコントロールなど社会生活に適応するために必要な力を意識できるように支援しています買い物や納品体験、事業所見学など事業所外での活動を通して、社会でのルールを身につけられるよう定期的に取り組んでいます複数で協力して作業することで他者との関係や社会性の向上を図り集団活動が行えるようにしています											
家族支援		学校や家庭での様子を直接お聞きし相談したり、定期的に質問シートにご記入いただいたりするなどの機会を設けています 子育てサポートを活用し支援していきます						移行支援		就労をイメージするために企業の見学体験の機会を設けています 高校2・3年生に対しては自立サポート支援でより充実した支援をしています			
地域支援・地域連携		ボランティア活動や放課後等デイサービス以外の福祉事業所及び地域のイベントに参加することで地域の一員として積極的に連携をとっていきます						職員の質の向上		市や県など行政が開催する研修への参加知り得た情報は、事業所内で共有しています			
主な行事等		不定期なイベントとして、アクセサリーの手作りワークショップ、一般企業見学会、福祉事業所見学会 季節のイベントとして、季節の簡単な料理(スイーツ)づくり、七夕、流しそうめん、クリスマス、神社参拝(伝統文化)											